



令和2年度2学期終業式 校長の話

- おはようございます。校長の池辺直孝でございます。
- 大掃除、お疲れさまです。きれいな学校で終業式を迎えられてうれしく思います。
- 2学期を振り返ってみると、非公開ながら実施した南翔祭、残念ながら体育祭は実施できませんでしたが、ドッジボールで盛り上がった球技大会と万全の感染症対策を講じながら開催しました。行事の準備に尽力した、生徒会、南翔祭実行委員会、体育祭実行委員会、体育委員会の皆さん、本当にありがとうございました。
- 部活動も再開され、大会やコンクール等で活躍しました。
- 地域の方からお礼の言葉をいただけるようになったことも喜ばしいことで、Classroomで生徒の皆さんに配信したところです。
- 11月20日（金）朝
「今朝、南大和病院近くの橋のあたりのゴミ集積場で、強風で散乱していたゴミを、通りかかった本校の生徒がすべて集めてくれました。自分もゴミ出しに来てどうしようかと困っていたため、本当に助かりました。」
- 12月11日（金）朝
「通りかかった本校生徒が子猫の亡骸を見つけ、近くにいた大人に助けを求め、屈んで手を合わせていた心優しい行動に涙が出ました。」
- 12月22日（火）午後
「大和駅前で歩けなくなっていたところ、大和南高校の生徒3名が手を貸してくれ、病院まで連れて行ってくれました。本当に感謝しています。」
- 今回感謝を寄せてくださったのはお三方ですが、これとは別にこの10倍、20倍の方々から感謝されるような行動があったのではないかと推察しています。
- 学校再開にあたってお願いしたところですが
悩みを一人で抱え込まず相談してください。
- 勉強のこと、進路のこと、部活動のこと、友だちのこと、家族のことなど、いろいろ不安に思うのは当然です。様々な変化の中で、ストレスがたまって、体や心に負担がかかる

こともあるでしょう。

そんな時には、一人で悩みを抱え込まずに、先生や、スクールカウンセラー、ご家族など、周囲の大人に相談してください。

- 「ウィズコロナ」に飽きることなく、メリハリのついた感染予防対策を持続し、困難を乗り越えることで、人も社会も変わることができる、強くなれると信じています。

生徒の皆さん、「アフターコロナ」には、これまでより充実した新しい生活を送れるよう、力を合わせ、知恵を出し合い、様々な活動に取り組んでまいりましょう。

- 冬季休業は12月25日から1月5日ですが、感染症対策について十分用心し、様々な活動ができる範囲で充実させてください。始業式に皆さんにお会いすることを楽しみにしています。私の話は以上です。

令和2年12月24日

神奈川県立大和南高等学校 校長 池辺 直孝